

オブジェクト別搭載プロパティ申告書

本申告書は「【C22】プロパティ値の範囲処理仕様」および「【C23】機器オブジェクトクラス別処理仕様」、  
「【C24】プロファイルオブジェクトスーパークラス処理仕様」、「【C24】ノードプロファイルクラス処理仕様」のエビデンスである。  
ユーザ定義オブジェクトについては、少なくとも機器スーパークラスから継承しているプロパティについて、搭載プロパティ申告書への記載は必須である。  
また、SetI, SetC, Get, INF\_REQ欄については、受信して処理する機能がある場合に○を付ける。INFC, INF, 状態時アナウンス欄については、送信する機能がある場合に○を付ける。  
ここで、INF欄は、  
・状態時アナウンスに○がある場合は、(条件によっては送信しない場合でも)必ず○を付ける。  
・自発的にINFを送信する場合にも○を付ける。  
・INF\_REQへの応答INFしか送信しない場合は○を付けない。

注)「EPCコード」欄記載の数字はHEX。0x##の##部分のみの記載で可。

クラス名 **ノードプロファイル** オブジェクトコード **0x0EF001**

プロパティ名称	EPCコード	搭載値域	サイズ(Byte)	アクセスルール	サービス搭載状況 (搭載分に○記載)						状態時アナウンス	備考
					SetI	SetC	Get	INF_REQ	INFC	INF		
動作状態	80	30=ON; 31=OFF	1	Set/Get	○	○	○	○		○	○	
Version情報	82	{01, 0D, 01, 00, }固定	4	Get			○	○				
識別番号	83	{FE, 00, 00, B2, (MACアドレス6Byte), 00, 00, 00, 00, 00, 00, }	17	Get			○	○				
異常発生状態	88	41=異常あり; 42=異常なし	1	Get			○	○				
異常内容	89	0000~03E8	2	Get			○	○				
メーカーコード	8A	{00, 00, B2, }固定	3	Get			○	○				
事業場コード	8B	{00, 00, 00, }固定	3	Get			○	○				
商品コード	8C	{30, 30, 30, 30, 30, 30, 00, 00, 00, 00, 00, 00, }固定	12	Get			○	○				
製造番号	8D	製造番号: ASCIIコード12桁	12	Get			○	○				
製造年月日	8E	{07E5~0FFF, 01~0C, 01~1F, }製造年月日	4	Get			○	○				
状態アナウンスプロパティマップ	9D	{02, 80, D5, }固定	3	Get			○	○				
Setプロパティマップ	9E	{02, 80, BF, }固定	3	Get			○	○				
Getプロパティマップ	9F	{12, 01, 00, 01, 21, 20, 00, 20, 20, 01, 01, 01, 01, 01, 03, 03, 0A, }固定	17	Get			○	○				
個体識別情報	BF	8001~BFFF任意。デフォルトコードとシステムによる採番値は下位14Bit	2	Set/Get	○	○	○	○				
自ノードインスタンス数	D3	{00, 00, 01, }固定	3	Get			○	○				
自ノードクラス数	D4	{00, 02, }固定	2	Get			○	○				
インスタンスリスト通知	D5	{01, 02, 7D, 01, }固定	4	Anno				○		○	○	蓄電池1個を固定で実装するので、このプロパティが変化しない
自ノードインスタンスリストS	D6	{01, 02, 7D, 01, }固定	4	Get			○	○				
自ノードクラスリストS	D7	{01, 02, 7D, }固定	3	Get			○	○				

ユーザ定義領域使用状況

0xF0	0xF1	0xF2	0xF3	0xF4	0xF5	0xF6	0xF7	0xF8	0xF9	0xFA	0xFB	0xFC	0xFD	0xFE	0xFF

(該当する口に○を記入してください)